



テレワーク・セミナー 開催のお知らせ

主催：厚生労働省

7.17の第2回はテレワーク実施者と非実施者の不公平感でお悩みの企業・団体の皆さま必見です!!

テーマ

テレワーク実施者と非実施者の不公平感を是正

テレワーク(リモートワーク)の導入が進む中、テレワーク実施者と非実施者の間に生まれる「不公平感」は、多くの企業や組織で課題になっています。勤務環境、業務負荷や担当業務の違いはもとより、オフィスにいる非実施者が「上司に直接アピールしやすい」ため、有利に感じるテレワーク実施者。逆に、テレワーク実施者が「仕事をサボっている」と見なされ、正當に評価されていないと感じる非実施者、さらにはコミュニケーション機会の格差なども課題です。本セミナーでは、現場を抱える企業様の好事例から見える解決策の提案、および労務管理の専門家を交え、労務管理の留意点を、わかりやすく解説します。



〈趣旨・目的〉

テレワークは、パソコンやインターネットといった情報通信技術(ICT)を活用して、時間や場所を有効に活用でき、さまざまな生活スタイルに応じた柔軟な働き方を可能にします。育児・介護による離職防止、採用の強化はもちろん、DX促進、BCP対策、社員のエンゲージメント向上や障害者雇用などによる労働人口の確保などテレワークには多くのメリットがあります。

本セミナーでは、労務管理セッションでのテレワークガイドラインの徹底解説、テレワーク導入企業による好事例紹介、テーマごとの導入事例などを紹介します。加えて令和7年度は各回(全8回)に特別講演として、現在のテレワーク動向や各回テーマに応じて著名な方々の講演を予定しています。育児介護や地方創生、人材確保、オフィスのあり方、マネジメントなど関心の多い課題を中心に講演して頂きます。皆さまのご参加お待ちしております。

開催日

2025年 7月17日(木)

参加料

無料

時間

13:00~16:00

引き続き16:00より個別相談会／オンライン接続可能時間は12:50より

● 講演者のご紹介 ●

特別講演

テレワーク実施者と
非実施者の
不公平感を是正



株式会社山岸製作所 代表取締役社長
山岸晋作氏

金沢市生まれ。米国大学卒業後、米国企業勤務を経て山岸製作所入社、社長就任。家具工場閉鎖と働き方改革によるV字回復を実現。テレワークを活用した生産性向上と採用力強化で企業価値を高め、総務大臣賞を受賞。独自性を活かし新しい働き方と暮らし方を地域と共に推進している。



テレワーク導入企業等の好事例(取組)紹介

株式会社吉村
代表取締役社長 橋本久美子 氏

1932年創業の吉村紙業株式会社(現 株式会社吉村)に1982年入社。2005年に二代目社長である父から事業を承継し、代表取締役社長に就任。2017年 経済産業省「新ダイバーシティ企業100選」受賞。2018年「第8回日本でいちばん大切にしたい会社大賞 中小企業基盤整備機構理事長賞」受賞。2019年 経済産業省「地域未来牽引企業」に選ばれる。



テレワーク導入事例紹介&ICT基本事項

一般社団法人 日本テレワーク協会
事務局長 村田瑞枝

1991年日本電信電話株式会社入社。人事部人材開発室を経て、マルチメディアビジネス開発部に所属。以降、26年間WEB戦略策定及び実施サポート、システム構築、デジタルマーケティングなどインターネット関連業務に携わる。中小企業診断士。1級ファイナンシャルプランニング技能士。ファイナンシャルプランナー(CFP)、ロングステイアドバイザー。2020年4月より現職。



テレワーク実施時の労務管理上の留意点

一般社団法人 日本テレワーク協会 客員研究員
社会保険労務士法人NSR 代表社員 武田かおり 氏

人材確保と多様な働き方実現に向けたフレックスワーク導入・推進に関するセミナー講演500回、相談1000件以上対応。NHK(Eテレ)出演、労働新聞社「テレワーク最前線」連載、日経文庫「いまさら聞けないテレワークの常識」他執筆多数。

本セミナーはオンラインでの開催となります

参加申し込みいただいた方には、オンラインでのセミナーへの参加方法を後日メールにてお知らせします。

参加ご希望の方は、テレワーク総合ポータルサイトよりお申込みください。

お申込みは下記のWEBサイトまたは、QRコードよりお願いします。

<https://telework.mhlw.go.jp/kagayakutelework/seminar/2025/0717.html>

※お申込みは原則WEBサイトからのお申込みとさせていただきます。



● テレワーク・セミナー プログラム ●

13:00	本日のセミナーについて
13:05 ~ 13:35	【特別講演】テレワーク実施者と非実施者の不公平感を是正 是正のポイントは「自主性」にあり 株式会社山岸製作所 代表取締役社長 山岸晋作 氏 テレワーク実施者と非実施者の間に生まれる不公平感は、多くの企業が抱える課題です。重要なのは「制度」より「意識の差」。是正のカギは、一人ひとりが仕事の目的を理解し、自ら考え行動する「自主性」にあります。働き方の違いを越えて信頼と納得を生む組織づくりが求められます。
13:35 ~ 14:05	【講演】テレワーク導入企業等の好事例(取組)紹介 製造現場を含めたリモートワークの取り組み 株式会社吉村 代表取締役社長 橋本久美子 氏 現場で機械を動かす生産部門(107名)商品を出荷する物流部門(18名)と、在宅ワークの比率が高い経営企画部門(18名)営業部門(101名)が、対立せずに協力する工夫をお伝えします。
14:05 ~ 14:15	休 憩
14:15 ~ 15:05	【講演】テレワーク導入事例紹介&ICT基本事項 一般社団法人日本テレワーク協会 事務局 村田瑞枝 氏 テレワークは、単なる「在宅勤務」ではなく、人手不足への対応策や、業務のムダを減らして利益を生み出すための経営手段として再注目されています。本セミナーでは、社員の働きやすさと生産性の向上を両立させたリアルな取り組み事例をもとに、明日から取り入れられる具体的な工夫や改善のヒントをご紹介します。またテレワークに欠かせないICTの留意点についても併せてご紹介いたします。
15:05 ~ 15:55	【講演】テレワーク実施時の労務管理上の留意点 公平なテレワーク実現のための制度づくり 一般社団法人 日本テレワーク協会 客員研究員 社会保険労務士法人NSR 代表社員 武田かおり 氏 テレワークを導入・推進する際に生じやすい不公平感等の課題解決方法や、テレワークガイドラインに基づく労務管理のポイントについてわかりやすく解説します。
16:00 ~ 17:00	【個別相談会】※(事前に相談内容を登録した方)

※個別相談会の内容についてはセミナー申込みのWEBサイトをご参照ください。

令和7年度テレワークセミナーの日程

回 (開催形式)	1回目 (オンライン)	2回目 (オンライン)	3回目 (オンライン)	4回目 (仙台会場)	5回目 (オンライン)	6回目 (オンライン)	7回目 (広島会場)	8回目 (オンライン)
日 程	6月19日(木)	7月17日(木)	8月21日(木)	9月17日(水)	10月16日(木)	11月6日(木)	11月27日(木)	12月18日(木)
時 間	13:00~16:00							
テーマ 内 容	育児・介護・病氣 治療と仕事の 両立をテレワーク が解決	テレワーク 実施者と 非実施者の 不公平感を是正	経営者と社員 とのテレワーク 賛否ギャップ を解消	地方での人材 確保にもテレ ワークが役に 立つ	リモートワーク 時代の オフィスには 何が必要か	テレワークが 障がい者雇用 の課題を解決	地方でのビジネス 実践もテレワーク は不可欠	テレワーク社員の マネジメントと 評価は 難しい

セミナーへご参加いただきアンケートへ回答いただいた希望者全員へ差し上げます。



【お問い合わせ】

一般社団法人 日本テレワーク協会 (担当: 若生)

TEL: 03-5577-4572 (受付: 9時~17時 土・日、国民の祝日を除く)

E-mail: qa@telework-seminar.com

【主 催】厚生労働省 【受 託】一般社団法人日本テレワーク協会

第2回以降の講演者等
についてはこちらから

<https://telework.mhlw.go.jp/>



一般社団法人日本テレワーク協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は弊会の「個人情報保護方針」をご覧ください。今回、申込者より提供いただきました個人情報は、適正に管理することといたします。個人情報は、本セミナー事業に係る申込受付・確認および連絡、ならびにセミナーの運営と事業に関連するご案内のために必要な範囲で利用することとし、目的外には流用いたしません。